

果菜類の使用方法1(標準)

〈ナス、トマト、ピーマン、キュウリ、イチゴ、シシトウなど〉

使用時期	使用濃度 (希釈倍率)	使用回数	使用方法	使用目的
播種後	10,000倍	1回	灌水	発芽促進
本葉が 出てから	3000倍	7~10日おき 1~2回	葉面散布	健苗育成
定植時	10,000倍	1回	灌水	活着促進
定植後~	3000倍	7~10日おき 1~2回	葉面散布	初期育成 の促進
収穫開始~	3000倍 (葉面散布)	10~15日おき	葉面散布	収量増加
	10,000倍 (灌水)	定期使用	灌水	品質向上

[使用上の留意事項]

◎10アール当りビタナール使用量は50mlを水でうすめて散布または灌水。

◎散布量は、10アール当り150リットル(収穫期)を基準としていますが、
150リットル以上散布する場合は濃度にこだわることなくビタナールの
使用量は10アール当り50mlでよい。

◎灌水の場合は濃度にこだわることなくビタナール1回の使用量は
10アール当り50mlでよい。

◎液肥との混用は、液肥の効果を高めます。

果菜類の使用手法2(標準)

〈メロン、スイカ、カボチャなど〉

使用時期	使用濃度 (希釈倍率)	使用回数	使用方法	使用目的
播種後	10,000倍	1回	灌水	発芽促進
本葉が 出てから	3000倍	7~10日おき 1~2回	葉面散布	健苗育成
定植時	10,000倍	1回	灌水	活着促進
定植後~	3000倍	10日おき 1~2回	葉面散布	初期育成 の促進
果実 肥大期	3000倍	10日おき 1~2回	葉面散布 灌水	収量増加 品質向上
収穫前	3000倍	1回	葉面散布	品質向上

[使用上の留意事項]

- ◎10アール当りビタナール使用量は50mlを水でうすめて散布または灌水。
- ◎散布量は、10アール当り150リットル(収穫期)を基準としていますが、
150リットル以上散布する場合は濃度にこだわることなくビタナールの
使用量は10アール当り50mlでよい。
- ◎灌水の場合は濃度にこだわることなくビタナール1回の使用量は
10アール当り50mlでよい。
- ◎液肥との混用は、液肥の効果を高めます。